

「切除不能（unresectable: UR）膵癌に対するコンバージョン手術成績の後方視的検討」

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に、大阪大学および共同研究機関において、初診時に手術ができない膵臓癌と診断され、その後の抗癌剤治療等の結果手術が可能となり、実際に手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

「目的」初診時に手術不能と判断され、その後に手術が可能となった患者さんを調査し、手術後の再発形式や予後を明らかにすること。

「方法」対象患者さんの年齢・性別・膵臓癌の状況（大きさや場所等）・抗癌剤治療等の内容・手術情報・予後情報の情報収取を行います。

「研究期間」倫理委員会承認後～2028 年 12 月 31 日

「利用又は提供を開始する予定日」2026 年 10 月 1 日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、術前治療内容、術式、予後情報 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は各研究機関の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

【研究代表組織】

大阪大学消化器外科共同研究会

研究組織代表者：大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 教授 江口英利

【研究事務局】

大阪大学消化器外科共同研究会

【共同研究機関と研究責任者】

市立池田病院

消化器外科 部長 前田栄

りんくう総合医療センター

副病院長兼診療支援局長兼消化器外科主任部長

兼がん治療センター長 種村匡弘

大阪ろうさい病院

外科・消化器外科 部長 辻江正徳

兵庫県立西宮病院

消化器外科 部長 橋本和彦

関西労災病院

外科 肝胆膵外科部長 岩上佳史

国立病院大阪医療センター	肝臓・膵臓外科 科長 濱直樹
八尾市立病院	外科・消化器外科 外科科長兼消化器外科医長 桂宜輝
市立貝塚病院	副院長兼外科・消化器外科 部長 金 鏞国
大阪国際がんセンター	消化器外科 副部長 後藤 邦仁
大阪大学	消化器外科 講師 秋田裕史
近畿大学奈良病院	消化器外科 医学部講師 古賀 睦人
大阪けいさつ病院	消化器外科 副部長 浅岡忠文
大阪急性期・総合医療センター	消化器外科 副部長 友國晃

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市中央区大手前 3-1-69

大阪国際がんセンター 消化器外科

研究責任者：副部長 後藤邦仁

電話 06-6945-1181 内線 6728